

社会

中学校 第3学年

OS・ソフト等

- Windows
- MetaMoj i ClassRoom

<単元・題材名等>

現代の民主政治（政治と民主主義）

ねらい

民主政治の在り方を知ったり、多数決について考えたりする活動を通して、物事を多数決で決める際に多数派だけでなく、少数派の意見を十分に尊重することが必要であるということに気づき、民主主義に基づく政治が大切だと考えることができる。

主なICTの活用方法

- ・ グループ学習をする際にグループで共有を図ったシートを使って意見交流したり、終末のまとめを個人シートに書いたりする。

ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ 仲間の考えと自分の考えを比べ、よりよい考えを見つけ出そうとすることができる。

実践の概要

「なぜ民主主義に基づく政治が大切なのだろう。」という課題を設定し、民主主義の在り方について考える。導入の段階では、生徒が興味をもてる社会的事象として生徒総会の様子を取り上げ、「なぜ、学校では生徒総会が行われているのだろうか。」と問いを生み、民主主義の考え方の意義について追究できるようにする。

本時では、教科書の事例を活用し、多数決の在り方について考える。その際に、協働学習支援ツール(MetaMoj i ClassRoom)を用いて、各自が作成したシートを共有し、グループの仲間と自分の考えを比較できるようにする。

また、課題解決の段階においても MetaMoj i ClassRoom を用いて学習のまとめを書き、学習課題に対するお互いの考えの深まりについて確かめ合うとともに、単元の学習の成果を蓄積する。

生徒の学びの様子

- 教科書の事例を踏まえ、正しい決め方とその理由を考え、MetaMoj i ClassRoom のスライドを活用することで、グループで情報を共有し、考えを整理することができた。
- グループで共有を図ったスライドを「効率」と「公正」の視点で色別で分類し、「さらによい方法はないか。」などと、議論を深めることができた。
- それぞれのグループで考え合ったアイデアを全体画面で共有することで、少人数の意見の大切さや順序性等を考慮するなど、様々な方法を考えることができた。
- 直接民主制を採用しているスイスの事例を提示したことで、多数決の原理と少数意見の尊重の必要性に関連付けて考えることができた。



指導のポイント

- 生徒が、現代社会の見方・考え方を働かせられるようにするために、「効率」と「公正」の視点について、色別でシートを作成・共有することで、仲間に視覚的に理解しやすくする。
- 学習課題に対して個々の生徒が考えたことをグループで共有することによって、互いの思考を論理的に理解しながら議論を深めるようにする。